

令和2年度 船橋市研究指定校・研究奨励校等の紹介

船橋市では、学校ごとに児童生徒の学力向上、授業改善などを目的として、教科等、研究主題を設定し、研究に取り組んでいます。また、国や県の動向を踏まえ、新しい時代や社会の変化に対応した教育課題の解決に向けて研究学校(研究指定校・研究奨励校)を指定し、本市の教育の教育内容・教育方法等の充実・改善に資しています。本号では船橋市教育委員会等の研究指定を受けている学校について紹介します。

船橋市教育委員会研究指定校

- 情報教育 (ICT の活用) H30 ~ R2**
- 古和釜中学校
「基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自ら進んで学習に取り組む生徒の育成」
～各教科における ICT 機器を活用した授業づくり～
- 学校体育 H30 ~ R2**
- 船橋中学校
「学びの質を深める主体的で対話的な体育学習の在り方」
～互いに認め合い、自己表現できる生徒の育成～
- 主体的に取り組む子供の育成 H28 ~ R2**
- 高根小学校
「主体的に取り組む子供の育成」(算数科)
- 道徳教育 R1 ~ R3**
- 坪井中学校
カリキュラムマネジメントの視点を重視した単元的道徳授業の実践～体験活動を核にした生徒の心の育成～
- 確かな学力の向上 H29 ~ R3**
- 船橋小学校(生活・理科・特別支援)「学んだことを実生活に生かそうとする子供の育成」～学んで楽しい◎～
- 健康教育 R1 ~ R3**
- 若松中学校「健康で豊かな心を育み、学びに向かう力を高める授業の実践」
- 国際理解教育 H25 ~ R4**
- 葛飾小学校「国際性豊かな児童の育成」
 - 葛飾中学校「グローバル社会で求められる資質の育成」
- 小中一貫教育 H30 ~ R4**
- 豊富小学校・豊富中学校「主体的に学ぶ児童生徒の育成」
～基礎学力と生活習慣の向上を図る小中一貫教育の取組を通して～
- 確かな学力の向上 R2 ~ R4**
- 前原中学校
自ら課題を持ち、人と協働し、粘り強く学ぶ生徒の育成
～各教科の特質に応じた見方・考え方をを通して～
- 学校体育 R2 ~ R4**
- 七林小学校
思い切り運動し、できた喜びを味わう体育学習

船橋市教育委員会研究奨励校

- 確かな学力の向上 R1 ~ R2**
- 二宮小学校(算数科)
自ら思考し、考えを伝え合うことができる児童の育成
～数学的活動を通して～
 - 高根東小学校(生活科・総合的な学習の時間)
未来をたくましく生きる子供の育成
～個を高める協働学習を通して～
 - 海神中学校(全教科)
主体的に学び、確かな学力を身につけた生徒を育成するための授業の実践～対話的で深い学びのある授業作り～
- 確かな学力の向上 R2 ~ R3**
- 法典西小学校(外国語)
他者を尊重し、自立的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする子供の育成
 - 三田中学校(全教科)
基礎基本の定着を図り、主体的に学習できる生徒の育成
- 主権者教育 R2 ~ R3**
- 前原小学校
自分の考えを表現し、主体的に学び合う児童の育成
～主権者教育の推進を通して～
 - 御滝中学校
自ら考え、判断し、行動する主権者の育成
～思考力・判断力・表現力の育成を目指して～

文部科学省教育支援体制整備事業協力校 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業

- 〈センター校〉
葛飾小学校・葛飾中学校
- 〈連携協力校〉
若松小学校・三山東小学校・高根台中学校

千葉県NIE推進協議会実践指定校

- 新聞活用 NIE 推進実践校 R1 ~ R2
前原小学校・法典西小学校

わが校の給食自慢レシピ 大穴北小学校編 『小松菜とじゃこのチャーハン』



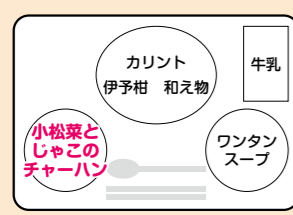
- 材料(4人分)**
- サラダ油……………4g(小さじ1)
 - たまご……………120g(2個)
 - ごま油……………6g(小さじ1と1/2)
 - 干し椎茸(水で戻し、千切り) 3g(1枚)
 - ねぎ(みじん切り)……………25g(1/4本)
 - 小松菜(細かく刻む) 100g(2/3束)
 - ちりめんじゃこ……………20g(大さじ4)
 - 塩・こしょう……………少々
 - しょうゆ……………8g(小さじ1と1/4)
 - 米……………2合(300g)
 - 水……………米2合分の水加減
 - かつお節(糸削り)……………適量

- 作り方**
- ① サラダ油を熱し、炒り卵を作る。
 - ② ごま油を熱し、干し椎茸、ねぎを炒める。
 - ③ 小松菜、ちりめんじゃこ、調味料を加え、煮る。
 - ④ ③を具と煮汁に分ける。
 - ⑤ 精白米に分量の水と④の煮汁を加えて炊く。
 - ⑥ 炊きあがったご飯に、①④の具をさっくり混ぜる。
 - ⑦ かつお節をふる。

レシピ紹介

船橋産の旬の食材「小松菜」を細かく切って、ちりめんじゃこ合わせたチャーハンには、野菜嫌いな子どもでもおいしく食べることができます。炒り卵と小松菜の彩りもよく、炒ったかつお節をかけることによって、より一層風味がよくなります。

小松菜には、βカロテンやビタミンC、カルシウムが多く含まれています。カルシウムは、ほうれん草の3倍もあり、成長期の子どもたちには、積極的に食べてほしい野菜です。



大穴北小学校 栄養士 浅海 裕子

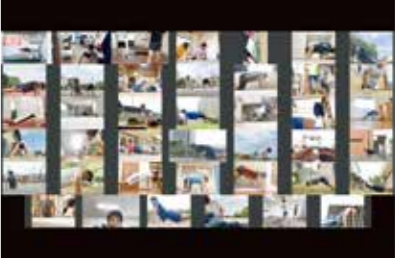
4 ひきこもりのお子様のことでお悩みの方は、《ふれあい「夢のふなっこ」》にご相談ください。
☎047-434-6811 火曜日～金曜日 10時～15時

教育情報誌
まなびの風
船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

市立船橋高校「テレワークでみんなを元気に！」 『学校の臨時休業中に全国の皆さんへ元気を届けようと 3つの部活動の生徒たちが動画を作成・発信しました。』



吹奏楽部です！
チーム市船のパワーで、この難局を乗り越えよう！長い休業期間で部活動も中止となり、練習ができない今、同じく苦しい日々を過ごしている市船生や全国の皆さんにエールを届けたい！
辛いときこそ前を向いて、みんなで頑張ろう！ (吹奏楽部より)



サッカー部です！
「市船の誇り」プロ選手になる！全国制覇する！そんな大いなる夢こそ、僕らが高校サッカーを選んだ理由です。自分たちより年下の小中学生は、仲間と会えず孤独を感じているのではないかと！自分たちが落ち込んでいられない。何かを発信しなくては！ (サッカー部より)

ダンス部です！
臨時休業中ですが、今、私たちダンス部にできることを精一杯やらせていただきました。この動画を見て皆さんの気持ちが少しでも前向きになってくれれば嬉しいです。(ダンス部より)



動画は同校のホームページをご覧ください。
サッカー部の動画は5月に作成したものです。最新の感染症対策につきましては、船橋市のホームページをご覧ください。

情報発信！市船の学校図書館を紹介します。



中庭に面した2階にあり、調べ学習のための本や話題の読み物など、様々な種類の本を置くように心がけています。図書館は昭和32年仮校舎に設置されたのが始まりで、現在では35,000冊を超える蔵書になりました。年間では700冊前後の新しい本が仲間入りしています。また、図書館報の発行、蔵書の購入、市立図書館での職業体験など、図書委員が活躍できる場所を提供しています。

プロバスケットボールチームの千葉ジェッツふなばしに入団！ 平成28年度卒業生 赤穂雷太選手が表敬訪問で来校しました！



平成28年度体育科を卒業して、現在青山学院大学4年生の赤穂雷太さんが、大学在学中に千葉ジェッツふなばしとプロ契約を結び入団するという快挙を成し遂げました。

赤穂選手の話
「今年はコロナウイルスでインターハイが中止になってしまい残念でした。しかしウインターカップがあるので、目標をしっかりとって頑張ってください。自分も千葉ジェッツふなばしでプレータイムをもらい、活躍できるよう頑張るので是非観に来てください。」

表紙絵 石村 育子 (八木が谷中学校 教諭)

貸出総数「めざせ!! 400万冊」読書の力で未来を切り開こう

船橋市では、「第三次船橋市子供の読書活動推進計画」に基づき、「子供が読書の楽しさに気づき、自ら読書を楽しむことのできる環境づくり」を目的とし、子供が読書習慣を身に付けることができるよう、家庭・地域・学校等が力を合わせて読書活動の推進に取り組んでいます。本号では、児童生徒への様々な読書啓発活動を紹介いたします。



学校図書館が児童生徒の学びを深化させます



様々な取り組みで児童生徒をサポートします



児童の読書意欲を育む学校図書館



「図書館に行きたいな」と子供たちが思えるよう、季節に合わせて手作りで掲示物を作成し児童を迎えます。入口脇にある館長（校長先生）コーナーは、児童にも大人気です。

【メルヘンの部屋入口】

【メルヘンの部屋内】



図書館にある準備室を整備して、動物や植物、絵本といった低学年向けの本を中心に配架した「メルヘンの部屋」を作りました。誰でも読書に親しめる図書館づくりを心がけています。

高根台第二小学校 学校司書 桃井 裕子

学校図書館を活用した教科等横断的な取組〈美術科〉

本を片手に楽しそうに図書館に向かう生徒の姿を見て、「本をテーマにすることで、興味をもって課題に取り組めるのではないか」と思い、「ぼくらはみんな本の虫」という題材を考え、美術の授業を行いました。

この作品は、本のポップを描いた後、本の中の一場面を立体で表現し、そこに本の虫が登場する作品です。本から発想を広げることができたため、一人一人個性的で素敵な作品ができました。



【フラスコの形をした本の虫が理科の勉強法を紹介中。】

制作した美術の作品を通して、たくさんの生徒に本に興味をもってほしいと思います。



【本に出てくる公園にきらきら眼鏡の本の虫がとまっています。】

【ミステリーの雰囲気か虫の姿からも感じられます。】



【国語力向上推進委員会作成】 前原中学校 教諭(美術科)山中 千帆

船橋特別支援学校高根台校舎(小学部)



学年ごとに毎日読み聞かせを行っています。子供たちは日常的に本の魅力に触れることで、読書に夢中になり、だんだんと本が大好きになっています。

「見て！触れて！聞いて！読んで！心躍って！！」

大型絵本やしかけ絵本は、視覚に訴えたり、音を出して聞いたりすることができると、子供同士がコミュニケーションをとるひとつの手段として有効なものとなっており、楽しい時間を過ごしています。

そして、大型本の読み聞かせをきっかけに、普通の大きさの本を借りていく児童も増えました。

特別支援学校 学校司書 生駒 明子



【大型本(ビッグブック)と普通本・例】
絵本「すてきな三にんぐみ」(偕成社)
作：トミー・アンゲラー
訳：今江祥智(いまえよしとも)

公立図書館の取組



【図書紹介の刊行物】

市内4つの図書館の児童担当による新刊図書紹介「じどうしつだより」は、全小学校児童へ配付しています。10代向けには、西図書館で作成した「ほっ図書部」があり、市内中学校及び高等学校に配付しています。



【YAコーナーの設置】

10代向け図書コーナー(YAコーナー)では、図書館を身近に感じ楽しんでもらうためコミュニケーションボードを設置しています。

「夏といえば?」「イチオシ本は?」等、定期的にお題を設定し、用紙に自由に記入してもらったものを、ボードに貼っています。

船橋市西図書館 司書 早瀬 秋子

読みたい!
読んでみたい!!

ここが
すごい!

読書がもっと身近になる船橋市の魅力的な学校図書館!

「学校図書館図書標準」の維持と蔵書の管理

学校図書館には「学校図書館図書標準」(文部科学省)で定める基準冊数があります。市内小・中学校の学校図書館はその基準冊数を全て100%達成しており、特別支援学校も令和2年度末に達成する予定です。定期的な蔵書点検を行い、新しい本と古い本を毎年入れ替え、図書の内容の充実にも努めています。

図書物流システムの活用

図書管理システムの整備により、読みたい本や授業で使用する資料を公立図書館、市立小・中学校、市立船橋特別支援学校、市立船橋高等学校の学校図書館から相互貸借を行っています。図書物流システムを使用することで子供たちの読書活動をより一層充実させています。

学校司書の全校配置

「いつも人のいる温かい学校図書館」を実現するため、市立小・中学校、市立船橋特別支援学校、市立船橋高等学校の全校に学校司書を配置し、子供たちがより多くの本との出会う機会を作っています。児童生徒の希望する本を購入したり、教師と連携し、学校図書館を活用した授業のお手伝いをしたりします。

学校司書のお仕事紹介!

将来にわたり「読書を楽しみ、本を活用できる人」になってくれることを願いながら子供と本をつなぐ仕事をしています。学校図書館の環境整備と貸出を基本に、子供の「読みたい」という意欲を大事に、日々の貸出の「予約」に丁寧に対応しています。また、学習面では資料の提供に加え、先生方と協力して国語の教科書の推薦本から「法典小〇年 おすすめする20冊」を作成したり、国語の「図鑑の使い方」「ブックトーク」「POPの作成」で授業のサポートをしたりしています。

法典小学校 学校司書 染谷 悦子

